

## 山口情報芸術センター [YCAM] 展覧会

ウェンデルリン・ファン・オルデンボルフ

## Dance Floor as Study Room—したたかにたゆたう

2024年11月30日(土)～2025年3月15日(土)

山口情報芸術センター [YCAM] スタジオA

## オランダを代表するアーティスト

## ウェンデルリン・ファン・オルデンボルフの新作展覧会を開催！

山口情報芸術センター [YCAM] では、オランダの現代美術を代表するアーティストの一人、ウェンデルリン・ファン・オルデンボルフの新作を発表する展覧会「Dance Floor as Study Room — したたかにたゆたう」を開催します。

ファン・オルデンボルフはこれまで映像作品やインスタレーションを通じて、人種差別、ジェンダー問題、歴史、植民地主義などの支配的言説や権力構造に対峙する作品を発表してきました。特に近年は、日本とオランダ、そしてインドネシアにゆかりのある女性アーティストの研究を進めており、その中には山口ともゆかりの深い、女優で映画監督の田中絹代（1909-1977年）や、作家の林芙美子（1903-1951年）が含まれます。本展では、こうしたアーティストたちに焦点をあて制作した脚本による新作とこれまでに制作された作品のほか、多様な文化や社会を表す装置として、会場をダンスフロアに見立てたインスタレーションを展開します。

植民地主義、家父長制といった支配的な言説や差別から生じる社会的対立と個人の闘いに光をあてた本展は、社会の道徳主体を問いかけることでしょう。この機会にぜひ、ご参加ください。

この機会に、取材や記事掲載にご協力いただけますよう、よろしくごお願い申し上げます。

[お問い合わせ]

山口情報芸術センター [YCAM] 学芸普及課

〒753-0075 山口県山口市中園町7-7

TEL: 083-901-2222 FAX: 083-901-2216 メールアドレス: [press@ycam.jp](mailto:press@ycam.jp) ウェブサイト: [www.ycam.jp](http://www.ycam.jp)

取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。



《したたかにたゆたう — 前奏曲》(2024年) 制作の様子  
courtesy of Artist,

## 国際的に活躍するアーティストと YCAM のコラボレーション



ウェンデルリン・ファン・オルデンボルフ「Dance Floor as Study Room—したたかにたゆたう」(2024年)  
撮影：山中慎太郎 (Qsyumi!)

YCAMは、開館以来、メディア・テクノロジーを応用した新たな表現の探求を活動の軸に据えており、これまでに三上晴子、エキソニモ、坂本龍一、カールステン・ニコライ、中谷芙二子といった第一線で活躍するアーティストたちとともに多種多様なインスタレーション作品を制作・発表してきました。本展では、オランダを拠点に活動する、アーティストのウェンデルリン・ファン・オルデンボルフの新作を発表します。

ファン・オルデンボルフは、近年、東京都現代美術館にて個展(2022年)を開催したほか、2017年にはヴェネチアビエンナーレのオランダ館代表を務めるなど、オランダの現代美術を代表するアーティストの一人として、20年以上に渡り、数々の国際展で映像作品やインスタレーションを発表してきました。

ファン・オルデンボルフの作品に登場する人々はキャストやクルーも含め、映像制作を通じて共に文化、歴史、政治的な社会問題に対峙します。制作中に繰り広げられるリアルな対話は記録されることも多く、それらのコミュニケーションの過程で生じ、交差していく多様な視座や差異が作品に写し出されます。

これまでに、1970年代のブラジルにおける労働組合運動と独裁政権に対する抵抗を描いた《ヴェチ&デイジ》(2012年)や、社会主義の理想と女性の解放について追求した《彼女たちの》(2022年)など多くの作品を発表してきました。本展ではこれに繋がる新作を展示します。

### ウェンデルリン・ファン・オルデンボルフ wendelien van oldenborgh

1962年ロッテルダム生まれ、ベルリン在住。人々と協働しシナリオや設定を作り上げる映像制作を、諸形態の作品を生み出すための方法であり言語として探究してきた。主な近年の個展に、「柔らかな舞台」(東京都現代美術館、2022年)、「work, work, work (work)」(ウッチ美術館、ポーランド、2021年)、「tono lengua boca」(Fabra i Coats、スペイン、2020年/ドス・デ・マヨ・アートセンター、マドリッド、2019-2021年)、「Cinema Olanda」(ヴェネチアビエンナーレ オランダ館、イタリア、2017年)など。主な近年のグループ展に、ソングブーク 20->24 (オランダ、2021年)、シカゴ建築ビエンナーレ (アメリカ、2019年)、世界文化の家 (ドイツ、2019年)、シンガポールビエンナーレ (2019年)、あいちトリエンナーレ (2016年)、キーウビエンナーレ (ウクライナ、2015年)など。



photograph by Jakub Danilewicz  
courtesy of Artist,

## ダンスフロアとスタディールームをキーワードに展開する、多彩なプログラム



ウェンデルリン・ファン・オルデンボルフ「Dance Floor as Study Room—したたかにたゆたう—」(2024年)  
撮影：山中慎太郎 (Qsym!)

本展の邦題「したたかにたゆたう」は、他者からの圧力に対し、暴力を用いずに立ち向かう術を探り、何ものにも分類されない意思に根差した自由な状態を表しています。

会場では、人種差別やジェンダー問題、歴史、植民地主義といった支配的な言説や権力構造をもつテーマに、映像を通して対峙した新作を含む、4つの作品を公開します。

本展で公開となる新作《したたかにたゆたう—前奏曲》は、ファン・オルデンボルフが2026年に公開を予定する長編作品の始まりとして位置付けられる作品です。制作中、ダンスシーンの現在をリサーチするなかでであった、東京都渋谷区のクラブ「青山蜂」、三里塚闘争の記憶が今も残る「木の根ペンション」という2つのロケーションを舞台に、未だ家父長制的な価値観に縛られる社会情勢下における、葛藤や紛争また個人史など、多様な課題について語るキャストの様子が映し出され、互いに異なりながらも重なり合う課題を浮かび上がらせます。会場には作品と展覧会のテーマにちなんでクィア文化に触発された「ダンスフロア」を取り入れた展示構造を制作し、展覧会テーマを体現したインスタレーションを展開します。

このほか、会期中は他分野の識者や専門家、アーティストを招きおこなうトークイベントや対話型観賞イベント、読書会など、展覧会の鑑賞体験を深めるための多彩な関連イベントを開催します。展覧会タイトルにもある、「ダンスフロア」と「スタディールーム」をキーワードに心身を通じて観察し、体験することで展覧会テーマが体現できるプログラム構成となっています。

ウェンデルリン・ファン・オルデンボルフ

### したたかにたゆたう—前奏曲

2024年、ダンスフロアを含む2チャンネル映像インスタレーション、34分+6分

出演、対話：アリウェン、アンドロメダ、チェルシー・センディ・シーダー、平河伴菜、谷川果菜絵、もりたみどり、新井健、イーチン、石川賀之

撮影：飯岡幸子

撮影助手・照明：平谷里紗

撮影助手：大美賀均

録音：黄 永昌

メイクアップ：YAMA

スチル撮影：パレ・アナスタシアドゥ・クロイ、崔敬華

制作助手：石川賀之

制作進行：大館奈津子（一色事務所）

編集：ウェンデルリン・ファン・オルデンボルフ

サウンドミックス：中上淳二

グレーディング：板倉勇人

字幕翻訳：石川賀之、ヘマ・ガルベス

協力：神澤則生、清水朗樹

撮影地：青山蜂、木の根ペンション

ポストプロダクションへの協力・スペシャルサンクス：レオナルド・バルトロメウス、カルティカ・メノン

## 開催概要

ウェンデリン・ファン・オルデンボルフ

## Dance Floor as Study Roomーしたたかにたゆたう

2024年11月30日(土)～2025年3月15日(土) 10:00～19:00

山口情報芸術センター [YCAM] スタジオA

休館日：火曜日(祝日の場合は翌日)、2月26日(水)～3月6日(木)

入場無料

※ ①のイベント開催中は作品をご鑑賞いただけません。

主催：山口市、公益財団法人山口市文化振興財団

後援：山口市教育委員会

助成：令和6年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業

技術協力：YCAM InterLab

企画制作：山口情報芸術センター [YCAM]

キュレーション：レオナルド・バルトロメウス

## 関連イベント

## ①クロージングトーク ※ 逐次通訳有

2025年3月15日(土) 17:00～19:00

登壇：ウェンデリン・ファン・オルデンボルフ

会場：スタジオA 参加無料(要申込) 定員：30名

## ②ギャラリーツアー

2025年3月8日(土)

各回：13:00～13:45

集合場所：ホワイエ 参加無料(要申込)

定員：各回15名

## 関連上映

特別上映 田中絹代監督作品「女ばかりの夜」(1961年/日本)

日程：3月12日(水)～14日(金) 10:30～

日程：3月15日(土)、16日(日) 12:30～

## 上映+トークイベント

2025年3月14日(金) 10:30～上映/上映終了後12:15からトークイベント(逐次通訳有)

登壇：ウェンデリン・ファン・オルデンボルフ

会場：上映、トークイベントともにスタジオC ※ 上映チケット要

## ■ 申込方法

ウェブサイトからお申し込みください。

ウェブサイト：

[www.ycam.jp](http://www.ycam.jp)